



お茶のまち掛川マスコットキャラクター「きんじろうくん」

地域情報、ビジネス情報も満載

「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」は、地方版の記事が豊富。地域のできごとや問題について調べるときも、キーワードを入力すればすぐに関連記事が見つかるよ。また企業情報や人事検索などもできて、新聞記事以外のデータも効率よく集めることができるよ。

ぼくは右手にいつも本を持っているけど、これからの時代はデータベースも積極的に活用しなくっちゃね!

茶のみや きんじろう

生涯学習のまちづくりに頼もしい味方

★掛川市立中央図書館

vol.21

新聞記事検索システムの
活用事例

「報徳」から始まった図書館

掛川城の隣、掛川市立中央図書館の向かい側に小さな図書館があります。その図書館は「淡山翁記念報徳図書館」とい、二宮金次郎が唱えた道徳の教え「報徳思想」を実践する「大日本報徳社」の敷地の一角にあります。報徳図書館は、昭和2年に岡田良一郎氏（大日本報徳社社長、衆議院議員、初代掛川中校長）の



淡山翁記念報徳図書館

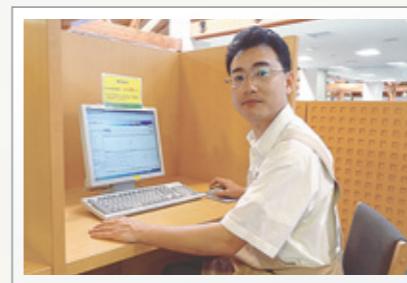
業績をたたえ建設されました。

その後、掛川町が報徳図書館の運営を事实上引き継ぎ、昭和27年に掛川町立図書館として開館しました。報徳図書館の建物は昭和44年までそのまま町立、市立図書館として利用されました。掛川市立中央図書館は報徳運動を起源とする大変ユニークな生い立ちを持っているのです。今でも報徳図書館時代の資料は報徳社からの管理委託図書として大切に保管しております。

報徳思想が根付く町の図書館

「至誠・勤労・分度・推譲」といった報徳思想は、「生涯学習都市宣言」以降、生涯学習の理念とともに引き継がれ、今年4月の「掛川市自治基本条例」の施行により、市民・企業・行政の「協働による」まちづくりへとさらなる発展を遂げようとしています。

掛川市立図書館は、報徳思想に根ざした、まち



データベースで作業する
図書館司書・前田宏希さん

づくり運動の伝統を持つ地域の公共図書館として、皆様の生涯学習運動に必要な様々な情報を提供することで、皆様の「学び」をサポートしていきます。また、子どもの読書活動を推進する教育機関として、次代を担う子どもたちの「ひとづくり」に取り組んでいきます。

「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」は、過去の地域情報が蓄積されており、また簡単に検索できる便利なデータベースです。

地域のまちづくり、ひとづくりを進めるうえで貴重な情報源として、ぜひご活用いただきたいと思います。

掛川市立図書館 大石弘美館長

私たちのまち
Our home town

松井三郎 掛川市長



協働のまちづくり元年

掛川市では、本年4月に『掛川市自治基本条例』が施行され、協働のまちづくりに向けて記念すべき大きな一步を踏み出しました。

これから掛川市は「市民の知恵と力が生きるまちづくり」「調和のとれた安全で安心な活力あるまちづくり」「報徳の精神と生涯学習の理念によるひとづくり」の3点を目標に掲げ、市民のみなさまが地域社会の主人公として市民力・地域力をいかんなく発揮できる市民参画型社会の実現を目指します。

図書館は生涯学習まちづくりの基礎となる情報収集の拠点です。その機能の一つとして、新聞記事のデータベース検索ができるパソコンを用意しております。ぜひご活用ください。

[当サービスのご利用について] 静岡新聞データベースplus日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。[利用料金] サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額基本料金のほかご契約プランによっては、検索・出力した利用に応じた情報利用料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

静岡新聞データベース plus 日経テレコン

■お問い合わせ 静岡新聞社 総合メディア局 TEL 054-284-9187 (平日 9:00~18:00)

静岡新聞データベース 日経

検索

<http://www3.shizushin.com/dbplus/>